

研究に関する情報公開

<人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針>に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

<p><研究課題名> ベバシズマブによる心不全の1例</p>
<p><研究機関・研究責任者名> 日本大学医学部附属板橋病院 循環器内科 (研究責任者) 北野 大輔</p>
<p><研究期間> 承認日 ~ 令和 4 (西暦 2022) 年 12 月 31 日</p>
<p><研究の目的と意義> 以前よりがんの化学療法の幾つかで心筋障害が起こることは知られておりましたが、化学療法の種類が増え、心血管疾患を起こす範囲が広がってきました。化学療法の一つである血管内皮増殖因子(VEGF)阻害薬でも心筋障害が起こることがわかっておりますが、それによりどの程度・どのように心筋障害が起こるかはわかっておりません。今回、VEGF 阻害薬であるベバシズマブで治療を受けた後に心不全を発症した症例で心臓 MRI と病理組織で比較・検討できた症例に関して情報を纏めることを目的としております。</p>
<p><利用する試料・情報の項目> 診療記録より、年齢、性別、心臓超音波所見、血液検査データ、心臓 MRI データ、治療方法、病理組織学的所見、転帰の情報を使用いたします。</p>
<p><対象となる方> 西暦 2020 年 9 月～西暦 2021 年 5 月の期間に循環器内科で心不全の治療を開始された方が対象となります。</p>
<p><研究の方法> 診療記録から各種情報を抽出し、匿名化のうえ纏めた後、英文雑誌に投稿・出版することを予定しております。</p>
<p><お問い合わせ窓口> 日本大学医学部附属板橋病院 (東京都板橋区大谷口上町 30-1) 循環器内科 氏名：北野 大輔 電話：03-3972-8111 内線：(医局) 2412 (PHS) 8699</p>